

秋季彼岸会で災害支援バザー

収益を7月豪雨義援金に 山口・徳応寺
山口県周南市・徳応 バザーでは、門信徒
寺（赤松泰城住職）はから提供された食品や
9月23日、彼岸会にあ衣料品、食器などを安
わせて今年7月に発生価で販売、「被災地支
した豪雨災害の犠牲者 援のため、奮発してた
を追悼する「熊本災害 くさん買った」という
物故者追悼法要」を嘗 参拝者も。収益は義援
むとともに、災害支援 金として人吉別院（熊
バザーを開いた。 本県人吉市）へ送った。

同寺は平成6年か
ら、災害支援の助け合
いバザーを秋季彼岸会
で開催し、その収益を
被災地へ届けている。
赤松住職は「私たちの
住む山口も何度も災害
に見舞われており、決
してひとつごとではない。
悲しみに寄り添え
る私でありたい」と話
している。